

【お知らせ】第24回広島国際シンポジウム（カザフスタンおよび他国における放射線とその影響に関する研究）参加者募集

（在カザフスタン共和国日本国大使館後援事業）

3月18日および19日に、以下のオンラインシンポジウムが実施されます。

行事の概要：

この約30年間、カザフスタンと日本の両国の医師や研究者は、協力してこの分野の研究を重ねてきました。このシンポジウムには、カザフスタンのセミパラチンスク地区（40年間続いた核実験場）や広島・長崎からだけでなく、日本とカザフスタンの複数の大学、そしてアメリカやフランス、ドイツ、ロシアからも献身的な研究者が集い、医学や科学的研究を通じて、客観的に、「放射線被曝が人間の体や心に与える影響」について考えます。シンポジウムは英語行われ、オンラインを通して世界とつながります。なかには専門的な研究発表もありますが、人体や心に過剰な放射線被曝がどのような影響を与えるのか、医療関係者はもちろん一般の方も、医学的・科学的な知識を深めるために大変貴重な機会です。ふるってご参加ください。なお、講演は**英語**で行われます。

*開催時間は、UTC（協定世界時）を基本に記載しています。日本時間では、16：00開始、23：00終了予定（19日は22：00終了予定）です。詳しくは、下記、日時欄をご参照ください。

*注：当館主催行事ではございません。（大使館では内容や参加登録についてお答えできかねますので、ご了承ください。）

記

行事名： 第24回広島国際シンポジウム（カザフスタンおよび他国における放射線とその影響に関する研究）

日時：3月18日・3月19日

【UTC（協定世界時）：07：00～14：00】

【日本時間16：00～23：00】

【カザフスタン時間13：00～20：00】

【ワシントンDC時間03：00～10：00】

【フランス時間 08:00～15:00】

【ドイツ時間 08:00～15:00】

【モスクワ時間 10:00～17:00】

参加申し込み：以下の URL からお申し込みください。後日、Zoom の URL が届きます。

<https://forms.office.com/r/wjL20fgYXc>

3月17日(木) 17時 (日本時間) までにメールが届かない場合は、

E-mail: heiwa@hiroshima-u.ac.jp

へお知らせください。

お問い合わせ先：mhoshi@hiroshima-u.ac.jp (Masaharu Hoshi, 星正治)

主催：科学研究費基盤(A)「カザフ旧ソ連核実験場周辺住民の放射線被曝と健康影響—
新たな視点：放射線粉塵—」による共同研究グループ

星正治教授 (広島大学) 川野徳幸教授 (広島大学)

【後援：在カザフスタン共和国日本国大使館】

言語：英語 (通訳なし)

参加対象者：どなたでも参加いただけます。

プログラム

《3月18日》

18日セッション1 座長 大瀧慈先生

- 1) 挨拶 セメイ医科大学学長 Altay Dyussupov 先生
(UTC:07:00-07:05、日本時間:16:00-16:05)
- 2) 「カザフスタンの放射線影響に関して、これまで行ってきた研究の概要」
「セミパラチンスク核実験場周辺での65年間の放射線研究：現実と展望」 Kazbek
Apsalikov 先生 (カザフスタン、セメイ市 科学医学協会) (UTC:07:05-07:35、
日本時間:16:05-16:35)
- 3) 「カザフスタンの放射線影響に関して、これまで行ってきた研究の概要」
広島大学 星正治先生 (UTC:07:35-08:05、日本時間:16:35-17:05)

18日セッション2 座長 坂口綾先生

4) 「安全を確保するための予備的取り組み-カザフスタンのウラン鉱山周辺地域の環境-aXis、JST プロジェクトの紹介」筑波大学 坂口綾先生 (UTC:08:05-08:25、日本時間:17:05-17:25)

5) 「STS(セミパラチンスク核実験場)の条件での家畜の肉の品質」Sergazy Dyussebaev 先生(シャカリム大学、カザフスタン) (UTC:08:25-08:55、日本時間:17:25-17:55)

6) 「放射線廃棄物保管場所の近隣集落におけるラドン安全性の評価」Meirat Bakhtin 先生(アスタナ医科大学、カザフスタン)、Danara Ibrayeva 先生(アスタナ医科大学)、Moldir Aumalikova 先生(アスタナ医科大学)、Yerlan Kashkinbaev 先生(アスタナ医科大学)、Aisulu Khazipova 先生(アスタナ医科大学)、Polat Kazymbet 先生(アスタナ医科大学) (UTC:08:55-09:25、日本時間:17:55-18:25)

7) 「カザフスタン、アクモラ地域の大気に含有する ^7Be と ^{210}Pb の研究」Kassym Zhumadilov 先生(ユーラシア国立大学、カザフスタン)、Aidana Zhumalina 先生(ユーラシア国立大学)、Yernaz Sambayev 先生(ユーラシア国立大学)、Yeldos Bekzhanov 先生(ユーラシア国立大学)、Asel Bagramova 先生(ユーラシア国立大学)、Tulegen Kusainov 先生(株式会社“Stomatolog”、ステップノゴルスク、カザフスタン) 坂口綾先生(筑波大学)、遠藤暁先生(広島大学)、豊田新先生(岡山理科大学)、佐藤斉先生(茨城県立医療大学) (UTC:09:25-09:55、日本時間:18:25-18:55)

休憩 (UTC:09:55-10:05、日本時間 18:55-19:05)

18日セッション3 座長 Evgenia Ostroumova 先生

8) 「現段階での SNTS (セミパラチンスク核実験場) 活動の社会人口統計学的結果」Talgat Muldagaliev 先生、Aleksandra Lipikhina 先生、Yulia Brait 先生、Faina Konovalova 先生、Merey Dzhambaev 先生、Almagul Mansarina 先生、Kazbek Apsalikov 先生(セメイ医科大学放射線医学・生態学研究所、カザフスタン) (UTC:10:05-10:35、日本時間:19:05-19:35)

9) 「NCI トリニティ健康リスク研究(史上初となった核爆発の研究について)」Steve Simon 先生(アメリカ国立がんセンター) (UTC:10:35-11:05、日本時間:19:35-20:05)

10) SNTS (セミパラチンスク核実験場) 周辺の人口に関して、放射線が関連する健康リスクの研究:背景と将来のステップ」

Evgenia Ostroumova 先生 (国際がん研究機関 IARC/WHO、フランス)、 Bend Grosche 先生 (引退: 連邦放射線防護局、ドイツ) (UTC: 11:05-11:35、日本時間: 20:05-20:35)

休憩 (UTC: 11:35-11:45、日本時間 20:35-20:45)

18日 セッション4 座長 星 正治先生

1 1) 「広島原爆投下の犠牲者の ESR (電子スピン共鳴) を用いた線量測定研究: 可能性の研究」 Kassym Zhumadilov 先生 (ユーラシア国立大学)、Alexander Ivannikov 先生 (ロシア連邦保健省国立医学放射線センター)、Valeriy Stepanenko 先生 (ロシア連邦保健省国立医学放射線センター)、Polat Kazymbet 先生 (NJSC アスタナ医科大学放射線生物学および放射線防護研究所、カザフスタン)、豊田新先生 (岡山理科大学)、星正治先生 (広島大学) (UTC: 11:45-12:15、日本時間: 20:45-21:15)

1 2) 「敷地内の木造住宅の中性子およびガンマ線線量の空間プロファイル、および壁、床、屋根、土壌での中性子捕獲と活性化」 Stephen D. Egbert 先生 (LEIDOS, アメリカ) (UTC: 12:15-12:45、日本時間: 21:15-21:45)

1 3) 「COVID19 パンデミックにおける福島原発事故から 10 年後の遠隔甲状腺検査の試み」 野宗義博先生 (広島国際大学)、今川篤子先生 (あびこ診療所、千葉県)、春田明郎先生 (横須賀中央診療所、神奈川県)、牛山元美先生 (さがみ生協病院、神奈川県)、沢田貴志先生 (港町診療所、神奈川県)、Laura Pak 先生 (セメイ医科大学腫瘍学センター、カザフスタン)、Nailya Chaizhunussova 先生 (セメイ医科大学、カザフスタン)、井上顕先生 (高知大学)、武市宣雄先生 (武市クリニック、広島県)、星正治先生 (広島大学) (UTC: 12:45-13:15、日本時間: 21:45-22:15)

ディスカッション (UTC: 13:15-13:30、日本時間 22:15-22:30)

《3月19日》

19日セッション5 座長 Valeriy Stepanenko 先生

1 4) 「2014-2018 年および 2019-2021 年におけるセメイ地区の自殺死亡率」

Madina Apbassova 先生 (セメイ医科大学、カザフスタン)、Nailya Chaizhunossova 先生 (セメイ医科大学、カザフスタン)、Dariya Shabdarbayeva 先生 (セメイ医科大学、カザフスタン)、井上顕先生 (高知大学) (UTC:07:00-07:30、日本時間 16:00-16:30)

15) 「放射線被曝に関して、人々が持つ精神的、身体的健康への不安と恐怖～様々な分野での協力に基づく正しい知識の普及の重要性～」

井上顕先生 (高知大学)、川野徳幸先生 (広島大学)、Nailya Chaizhunossova 先生 (セメイ医科大学)、Nursultan Seksenbayev 先生 (セメイ医科大学)、Madina Apbassova 先生 (セメイ医科大学)、武市宣雄先生 (武市クリニック、広島県)、野宗義博先生 (広島国際大学)、星正治先生 (広島大学) (UTC:07:30-08:00、日本時間 16:30-17:00)

休憩 (UTC:08:00-08:10、日本時間 17:00-17:10)

19日セッション6 座長 Kassym Zhumadilov 先生

16) 「電離放射線被曝と腸内細菌叢」 Zhaxybay Zhumadilov 先生 (ナザルバエフ大学、カザフスタン) (UTC:08:10-8:20、日本時間 17:00-17:20)

17) 「放射線微粒子の内部被ばくにおける健康への影響を防ぐために使用する薬の展望」 Almagul Kushugulova 先生 (ナザルバエフ大学、カザフスタン) (UTC:08:20-8:50、日本時間 17:20-17:50)

休憩 (UTC:08:50-09:00、日本時間 17:50-18:00)

19日セッション7 座長 Nailya Chaizhunossova 先生

18) 「2018年と2019年の⁵⁶MnO₂に関する我々の動物実験」 藤本成明先生 (広島大学) (UTC:09:00-9:30、日本時間 18:00-18:30)

19) 「ラットの自発運動に対する中性子活性化⁵⁶MnO₂粉末への内部暴露の影響」 大谷敬子先生 (広島大学)、藤本成明先生 (広島大学)、Darkhan Uzbekov 先生 (セメイ医科大学)、Ynkar Kairkhanova 先生 (セメイ医科大学)、Aisulu Saimova 先生 (セメイ医科大学)、Nailya Chaizhunossova 先生 (セメイ医科大学)、Dariya Habdarbaeva 先生 (セメイ医科大学)、Almas Azhimkhanov 先生 (セメイ医科大学)、Kassym Zhumadilov 先生 (ユーラシ

ア国立大学)、Valeriy Stepanenko 先生 (MRRC オムニンスク、ロシア)、星正治先生 (広島大学) (UTC:09:30-10:00、日本時間 18:30-19:00)

20) 「ウィスターラットにおける中性子活性化 $^{56}\text{MnO}_2$ 粉末の急性摂取後の用量レベルに関する病理学的影響」七條一雄先生 (長崎大学) (UTC:10:00-10:30、日本時間 19:00-19:30)

休憩 (UTC:10:30-10:40、日本時間 19:30-19:40)

19日セッション8 座長 藤本成明先生

21) 「実験にて肝臓組織にみられる様々な線量の電離放射線の影響」Bakhyt Ruslanova 先生 (セメイ医科大学)、Nailya Chaizhunossova 先生 (セメイ医科大学)、Dariya Shabdarbayeva 先生 (セメイ医科大学)、藤本成明先生 (広島大学)、星正治先生 (広島大学) (UTC:10:40-11:10、日本時間 19:40-20:10)

22) 「実験 (ラットおよびマウス) における肺の形態学的指標及び遺伝子発現における内部被曝と外部被曝の影響」Zhaslan Abishev 先生 (セメイ医科大学)、Nailya Chaizhunossova 先生 (セメイ医科大学)、Dariya Shabdarbayeva 先生 (セメイ医科大学)、藤本成明先生 (広島大学)、星正治先生 (広島大学) (UTC:11:10-11:40、日本時間 20:10-20:40)

23) 「雄の実験動物の生殖系の遺伝子発現における内部被曝と外部被曝の影響」Nailya Chaizhunossova 先生 (セメイ医科大学)、Gauhar Amantayeva 先生 (セメイ医科大学)、Dariya Shabdarbayeva 先生 (セメイ医科大学)、藤本成明先生 (広島大学)、星正治先生 (広島大学) (UTC:11:40-12:10、日本時間 20:40-21:10)

ディスカッション (UTC:12:10-12:25、日本時間 21:10-21:25)

26) 閉会の辞 星正治先生 (広島大学) (UTC:12:25-12:30、日本時間 21:25-21:30)